



皆さんは、「同じような」チョコレートを購入するとき、安い方を選びますか？高い方を選びますか？もちろん、「同じような」ものであれば安い方ですよ。

でも、その安いチョコレートを作るために、原料を開発途上国からとても安い価格で仕入れることで、低賃金で劣悪な労働環境のなか働いている人がいたり、幼い子どもたちが学校へ行けず働いていたり、また、カカオをたくさん作るために過剰に農薬が使われるなどの悪循環が起こっているとしたら…、皆さんはどう思いますか？

今回の授業で皆さんに知ってもらいたいことは、それらの問題を改善する物として『フェアトレード商品』がある、ということです。

『フェアトレード商品』とは、**開発途上国と適正な価格で持続的に取引をし、労働環境や地球環境に配慮していると認められた商品をいいます。**代表的な例として、『国際フェアトレード認証ラベル』(右図)があり、定められた3つの基準(経済・社会・環境)をクリアした商品には、このラベルが付けられています。



国際フェアトレード認証ラベル

フェアトレード商品を購入すると、当然関連する企業や生産者の生活が潤うこととなります。

そして、より多くの消費者がフェアトレード商品を選択することで、それらに賛同する企業が増え、フェアトレード市場が膨らむと同時に、劣悪な労働環境や地球環境の改善となる好循環をもたらすことができるのです。

買い物をする際、フェアトレード認証ラベルを見つけてみましょう。また、時々それを購入し、開発途上国や劣悪な労働環境で働かされている人たちや地球へ、**ちょっぴり幸せを贈ってみませんか？**

来月の授業は、「からだを思いやる商品」です。皆さんの消費が自分のからだや、他の人のからだにどう影響しているのか掲載しますので、ぜひご覧ください。

板野町は、エシカル消費を推進しています。

お問い合わせ 役場産業課 ☎672-5994

【ひとくちメモ】
※1 自社基準等によりフェアトレードと表示している商品もあります。
※2 コーヒーや紅茶、果物、衣類などにもフェアトレード商品があります。

板野町の取り組み

1月7日(日)「平成30年 板野町成人式」において、フェアトレードのチョコレートとリーフレットを配布しました。また、会場では、フェアトレードに関するパネルや商品の展示を行い、これからの板野町を担っていく新成人に対して、エシカル消費と消費者被害防止の啓発を行いました。



ある日の先生

もうすぐバレンタインデーですね。皆さんは、誰にチョコレートをあげますか？好きな人？友達？
わ、私は…言えないっ！

